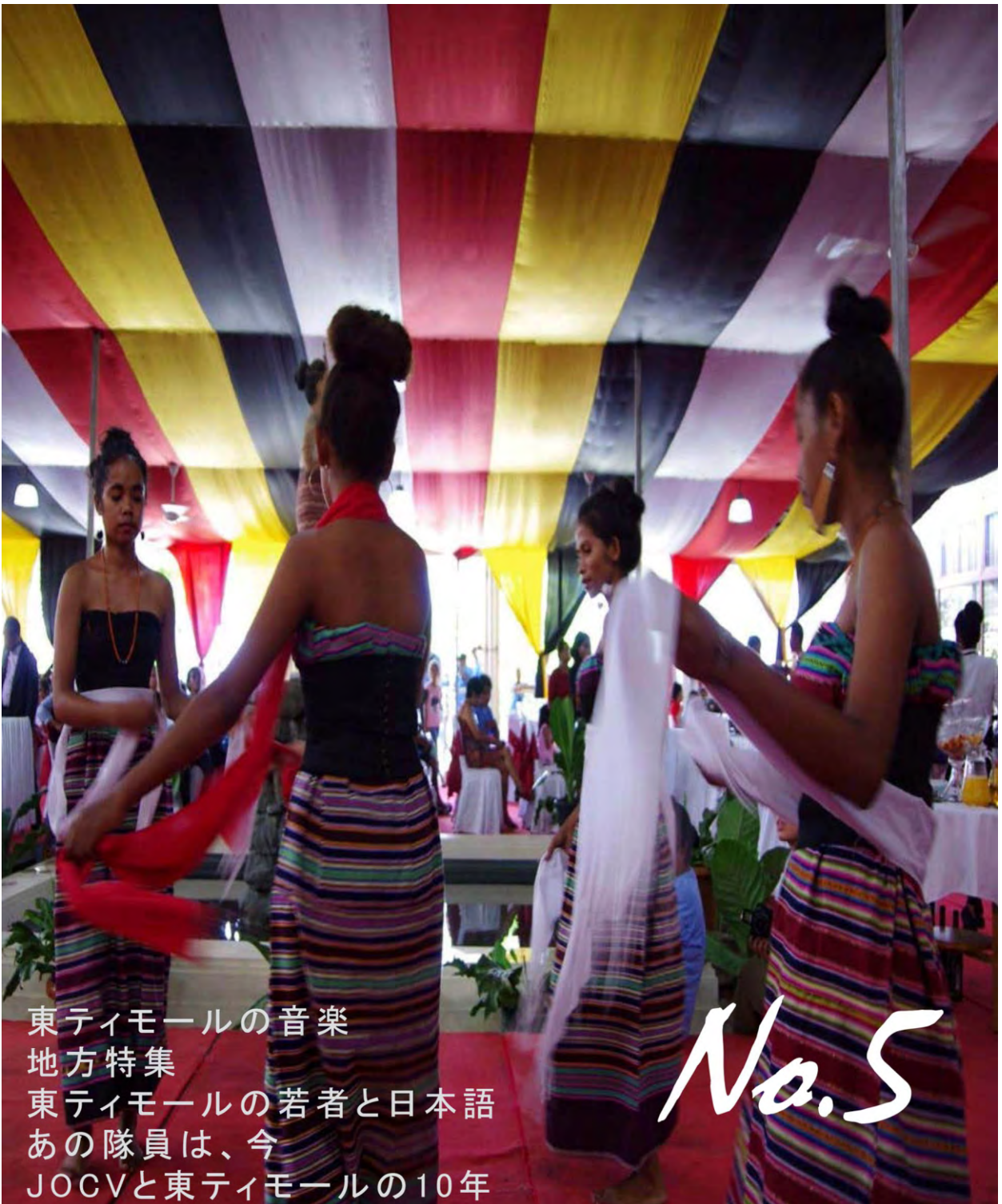


HADOMI no DAME

-LOVE and PEACE-

東ティモールJICA海外協力隊機関紙 2019



東ティモールの音楽
地方特集
東ティモールの若者と日本語
あの隊員は、今
JOCVと東ティモールの10年

No.5

HADOMI no DAME

東ティモールで使われるテトゥン語で
HADOMIは“愛” DAMEは“平和”を意味します。

苦難を乗り越え独立を果たした国、東ティモール。
この国の歴史と未来を語る上で欠かせない、愛と平和。
東ティモールに愛と平和が続くようお願い
この機関誌を HADOMI no DAME と名付けました。

東ティモールのことをもっと多くの人達に知ってもらう為に
やがて来る隊員達に自分達の活動を繋いでいく為に
HADOMI no DAME No.5 を発行します。



もくじ

所長挨拶	－3～4P
隊員紹介	－5～8P
東ティモール基礎情報	－9P


特集1 東ティモール JOCV 派遣 10 年

JICA 東ティモールの歴史	－11P
JOCV10 年目記念イベント～MATSURI～	－12P
激動の東ティモール 10 年を聞く	－13～14P
東ティモールの若者と日本語	－15～16P

まんぷくスナップ！ おいしいご飯	－18P
突撃！東ティモールのアーティスト！	－19～20P
タイスについて知りたいす	－21～22P
学生夢紹介	－23P
野菜売りに密着	－24P
JOCV が繋ぐ過去と未来	－25P

特集2 地方

山隊員がゆく	－27～28P
地方への交通手段	－29P
ベニラレの歩き方	－30P
マリアナの歩き方	－31P
アタウロの歩き方	－32P
エルメラの歩き方	－33P
あの隊員は、今	－34P
隊員活動紹介	－35～36P
Bon fin de semana	－37P
編集後記	－38P



～発行に寄せて～
JICA 東ティモール事務所
ながいし まさふみ
永石 雅史 所長

「スペシャリスト」への憧れ

いきなり私事になるが、私は大学卒業後、民間会社で数年勤務した後、現在のJICAに転職、開発途上国での数多くの開発プロジェクトの形成、運営、評価に、若い時は担当として、また後半は管理職として関与してきた。特に道路・橋梁、港湾、空港のような経済インフラから、上下水道、廃棄物処理のような都市環境のプロジェクト、そして地震や津波、洪水や地すべりのような防災プロジェクトを経験してきた。その過程でプロジェクトのアクターである日本のゼネコン、メーカー、そしてコンサルタントの方々と一緒に仕事をしていくうちに、自分の中で「日本の技術」というものへの関心が高まるとともに、特にコンサルタントとして途上国の開発プロジェクトにかかわることの楽しさを間接的ではあるが感じる事ができた。そして、途上国での仕事を通じていつも感じるのは、日本の技術が信頼されていることである。私だけでなく隊員のみなさんも自分の活動を通じて「日本の技術ってすごいな！」という局面を感じているのではないかと思う。

もう10年くらい前になるが、当時の民主党政権の事業仕分けの中で、確か次世代スーパーコンピュータの予算要求だったと記憶しているが、「世界一になる理由は何があるんでしょうか？2位じゃダメなんですか？」と言った大臣がいたが、予算を削減することだけを目的として、事業を目先の効果だけで仕分け、大局感がまるで感じられない、非常に短絡的なこの発言にあきれてしまったことを思い出す。これまで日本の技術者や研究者が最高(世界一)の技術を追求し、先端研究に従事してきたことが、途上国での国際協力の分野においても日本の技術協力が信頼され、ひいては日本が世界での存在感を示してきた大きな理由の一つであると私は自分の仕事を通じて確信していたし、この大臣の発言はそもそも日本の技術革新を「軽視」するような発言だと感じられた。確かに途上国への技術移転は最新技術でもなく、先端研究でもない。先方のキャパシティを考えた「適性」技術でよいのだが、技術移転は技術そのものを移転するが、そこには人とのつながりが介在する。日本(人)がトップクラスの技術力を持ち、そして最先端の研究に携わっているという、その実績や姿勢そのものが途上国から信頼されているのではないかと思う。

日本の技術への関心もあり、国際協力の仕事もコンサルタントとして開発プロジェクトにかかわることを薦めている当の私は技術者でもなければ、もちろん研究者でもない。大学では社会学、社会人大学院では開発経済学を専攻、いわゆる文系出身である。なぜ理系に進まなかったのか？その理由の一つはおそらく自分の進路を決める高校生の時期に父親に対する反発心があったためだと思っている。私の父は私と違って根っからの理系出身。大学では土木工学を専攻し、勤務先であった地元県庁でも土木畑一筋であった。性格も私とはまるで正反対、「寡黙な人」である(笑)。

作家は医者にすんなりなれないが(国家試験もあるし)、医者は作家になれる。作家として有名な医者も少なからずいる。古くは森鷗外、どくるとるマンボウこと北杜夫、「失樂園」の渡辺淳一、最近では久坂部羊や「チームバチスタ」の海堂尊とか。文系出身がエンジニアやサイエンスの世界に飛び込むことはそんなに簡単なことではないが、理系出身は技術的なバックグラウンドや研究者としての実績を持ったうえで経済学や経営学他文系的

なセンスを持ち合わせることができると思う。

結局今となっては時すでに遅く、これから自分が技術者や研究者になることは難しい。それでも私はスペシャリスト志向である。高校生のころ、当時の私のキャリアパスには確かに技術者や研究者という選択肢はなかったが、父に反発して理系を選択しなかった私は歴史学者になろうと思い、大学は文学部を選んだ。現在のような日本史ブーム、例えば「城めぐり」や「御朱印集め」が盛んになったり、「歴女」「土偶女子」や「コフニスト」(古墳好きな女子のこと)なんて言葉が出てきたり、そんなブームは想像さえできなかった時代である。文学部に入りはしたものの、専攻を選択しなくてはならない時期に国史学のゼミを覗いたときのあまりのゼミ生の根暗さ加減に衝撃を受け、結局は文学部のなかでもっとも融通が利きそうな(なんでもできそうな)社会学を専攻した。まあ結局のところ、歴史学者になりたいと滅茶苦茶こだわっていたわけではないと言えばそれまでであるが(笑)。

私はスペシャリスト志向であるが、所謂技術者や研究者だけがスペシャリストというわけでもないと思っている。みなさんすでにご存じのことと思うが、私は5年ほど大学教員の経験がある。その一つに名古屋大学の環境学研究科と工学研究科に横断的に設置された国際プログラムに教授として籍を置いたことがあるのだが(今も環境学研究科の客員教授をやっている)、このプログラムは目指す人材像として「T型人材」を掲げていた(断るまでもないが、この“T”はTimorのTではない(笑))。T型人材とは、マクロ的、俯瞰的な視野、分野横断的な知見を意味するTの横軸と、深い知識とスキルを持った学際的な専門性の縦軸をバランスよくもっている人材のことであるが、発展形として、もう1本縦軸を加えた「π型人材」やさらに複数の縦軸を加えた「すだれ型人材」もある。工学や環境学の「専門的な知識」をベースにリーダーとしての「マネジメント能力」を醸成する、「技術」を理解したうえで「制度」や「政策」を構築していく…多くの若い人にこういう人材を目指してほしいとの思いで、このプログラムでは理想の人材像としてT型人材を掲げていたわけだが、実はこのT型人材こそが私が憧れるキャリアでもある。

このT型人材の考え方はジェネラリストとスペシャリストに置き換えてみることもできると思っている。横軸はジェネラリストとしての様々な視点、そして縦軸はスペシャリストとしての専門の深さに置き換えられるのではないか。もう20年くらい前であるが、JICAの中でも職員のあるべき姿として「ジェネラリストVSスペシャリスト」という議論が結構頻繁にされていた。もちろん双方の要素を持つのに越したことはないが、当時の私はコンサルタントの方々と一緒に仕事をする機会が多かったこともあり、JICA職員はスペシャリストであるべきと思っていたし、今でもその考えは変わらない。

隊員のみなさんは文系・理系出身にかかわらず、すでに何らかの専門性を持っていると思う。東ティモールでの隊員活動のなかで、自分の専門性をさらに伸ばすことができるかどうかはわからないが、「T型人材」のTをバランスよく大きくするためには縦軸だけではなく、横軸を伸ばすことや、加えてもう一つの縦軸(専門性)を醸成し「π型人材」となるきっかけを見つけるかもしれない。

そしてT型人材たるみなさんには、日本国内であれ、途上国を初めとする海外であれ、「現場」で活躍することを期待している。現場で活躍する人材に大切なのは、現場で変化を起こす力だと思う。そのためには、どうすれば現場に変化が起きるかを見つける「発見力」、多様なニーズに柔軟に対応し、前例にとらわれずに革新的、かつ実効性のある解決策を提示する「構想力」、そして実際に現場で事業化する「実行力」の三つの力、Discover-Design-Doの三つのDが必要なんじゃないかなと思っている。

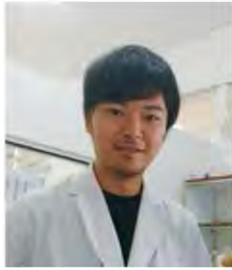
バランスのよい「T」の醸成を意識して、現場である隊員活動を通じてこの「3D」を磨いてもらえれば、必ずや近い将来、自己実現が可能になると私は信じている。



石塚 美咲
 2017-1/服飾/
 デイリ/観光ホスピ
 タリティスクール/
 職業訓練機能を持
 つ公立高校服飾科
 にてファッション
 デザインやミシン
 技術を教えている/
 海に沈む夕日の色
 彩神



見汐 亜斗
 2017-1/サッカー/
 バウカウ/チルドレ
 ン アンド ユース
 センター バウカウ
 ポンタレステ/
 サッカー以外にも
 情操教育や体育の
 授業で多くの子ど
 もたちと関わって
 いる/
 風光明媚で心弾む
 場所



巻嶋 孝明
 2017-1/薬剤師/
 バウカウ/バウカウ
 県病院/
 病院で薬剤師とし
 て活動している。
 普段は調剤業務な
 どをしている。/
 ワニが見えるぞー
 !



迫田 亮太
 2017-2/合気道/
 デイリ/東ティモ
 ル国家警察訓練学
 校/
 警察訓練学校と町
 道場で合気道の指
 導。指導者の育成
 に取り組んでいる
 。/
 人が本当に優しい



富田 裕美
 2017-2/ｺﾝﾍﾟｰﾀ技術/
 デイリ/医薬医療用
 品サービスセンタ
 ー/
 薬剤師隊員と協同
 で5S活動（整理・
 整頓・清掃・清潔
 ・躰）の導入に取
 り組んでいる。/
 百聞は一見に如かず



平出 将孝
 2017-2/竹細工/
 デイリ/大学教育・
 科学・文化省 国立
 芸術文化産業創造
 局/
 工芸品の情報収集
 と情報発信、工芸
 品作成、グループ
 の支援、竹細工の
 指導等/
 ここが本当の南の
 国

隊員紹介

名前
 隊次/職種/活動地域/
 配属先/活動内容/
 東ティモールPR



堀内 好恵
 2017-2/理学療法
 士/
 デイリ/国立リハビ
 リテーションセン
 ター/
 毎日の患者さんへ
 の理学療法の提供
 、同僚への技術指
 導、CNRの広報活
 動/ごはんがおいし
 い



伊藤 光輝
 2017-3/薬剤師/
 ポボナロ/マリアナ
 県病院/
 薬局、倉庫の薬剤
 管理を主業務とし
 て行っている。病
 院内の手指衛生に
 ついても活動中
 。/
 食べて、喋って、
 夜通し踊る



佐々木 綴乃
 2017-3/公衆衛生/
 デイリ/東ティモ
 ル赤十字/
 青少年赤十字の普
 及、障がい者イン
 クルーションの促
 進活動を行っている
 。/
 オーガニックフル
 ーツ食べとり放題
 !



中嶋 聖子
 2017-3/薬剤師/
 デイリ/医薬医療用
 品サービスセンタ
 ー/
 医薬品・医療アイ
 テムのクオリティ
 を守るサポートを
 行っている。/
 まだまだ幼い国
 貴重な所!



赤池 尚也
 2018-1/バレー
 ボール/
 デイリ/スポーツ総
 局競技スポーツ課/
 バレーボールの指
 導をしている。バ
 レーの楽しさを伝
 えていきたい。/
 1度はおいで



伊藤 真実
 2018-1/体育/
 デイリ/ファロール
 中学校/
 中学生に体育の授
 業を教えている。
 座学より実技をし
 よう!/
 タイムスリッパ
 ー!



川口 洋平

2018-1/観光/
パウカウ/セントメ
リーマザレロ職業
訓練学校/
ホテルのフロント
サービスと客室清
掃の指導。日本語
授業という名の異
文化紹介。/
ベニラレ 良いとこ
みんなでおいで!



酒井 実希

2018-1/理学療法
士/
パウカウ/パウカウ
県病院/
病院で活動。訪問
リハも始め、地域
の人との関わりを
大事にしている。/
困っていたらすぐ
に助けてくれる国
!!!!



田中 崇信

2018-1/サッカー/
ディリ/東ティモ
ール/サッカー連盟/
スポーツを通じた
青少年の健全育成
を目的としてサッ
カーの指導を行っ
ている。/
人が優しく海が綺
麗!



桑原 真奈実

2018-1/栄養士/
ディリ/保健省栄養
課/
主に病院食のモニ
タリングやデータ
管理、栄養指導の
ツールの作成を行
なっている。/
あたたかい国です
!



塩谷 真梨

2018-1/栄養士/
ボボナロ/マリアナ
県病院/
厨房内の衛生環境
の向上と病院食の
改善を行っている
。/
夕日がきれいです



渡部 友梨

2018-1/公衆衛生/
ディリ/パイロピテ
クリニック/
看護師としてスタ
ッフへの教育や5S
・結核予防啓発活
動を行なっている
。/
みんな優しくお
ちやめ!

隊員に聞きました。 どんな活動をしているんですか?



磯 正輝

2018-2/サッカー/
マヌファヒ/
マヌファヒサッカ
ー協会/
サメ地区のU18の
選抜メンバーにサ
ッカーの技術指導
中。また新たに
U15のチーム結成
にも取り組んでい
る。/
自然が最高!!



小御門 千絵

2018-2/番組制作/
ディリ/東ティモ
ール テレビ・ラジオ
公営放送/
国営放送RTTLで番
組制作に携わる。
「つくってあそぼ
」的な番組の立ち
上げ進行中!!/
とても平和な国で
す♡



寺 美有希

2018-2/保健師/
アイレウ/アイレウ
県保健局/SISCa(移
動診療)での乳幼児
の計測や健康教育
。今後データを使
って健康教育をし
たいと考えている
。/
古きよき時代の日
本



長野 峻典

2018-2/体育/
ディリ/アガベろう
学校/
中高生に対して体
育の授業を実施し
ている。また、部
活動として陸上や
バドミントンの指
導も行っている/
ティモール仕上が
ってる!! 3150!
!



前 美友己

2018-2/写真/
ディリ/大学教育・
科学・文化省 国
立芸術文化産業創
造局/
写真撮影や一眼レ
フカメラのワーク
ショップの開催、
等。/
唐辛子の国 辛党
天国



三輪 早智子

2018-2/理学療法
士/
アイレウ/ウマイ
タニアン クリニ
ック/
CBR活動で村を巡回
! 全ての人が平等
にリハビリが受け
られる環境作りを
目指している!/
アジアの秘境!!



本林 苑美

2018-2/観光/
ディリ/観光ホスピ
タリティスクール/
ホテル科の生徒に
対してホスピタリ
ティーを教える活
動をしている。/
綺麗な海が見れる
国



小橋 未喜

2018-3/学芸員/
ディリ/大学教育・
科学・文化省 国立
芸術文化産業創造
局/
ティモールの文化
芸術振興を目指し
、国立博物館設立
を準備する部署で
活動している。/
海山暑寒ぜんぶあ
る国



松尾 久美

2018-3/看護師/
アイナロ/クリニカ
サンジョアキン マ
ウビシ/
乳幼児検診や巡回
診療を行っている
。今後は様々な保
健指導を展開して
いく予定。/
ハイジの風景あり
ます



岡安 真里奈

2018-3/陶磁器/
ディリ/エンプレザ
ディアック/
アタウロ島で陶芸
村の女性グループ
のサポートをして
いる。今は良い土
を探し中!/
助け合い精神が凄
い!



志水 彩子

2018-3/マーケ
ティング/
ディリ/観光商工産
業省 マーケティ
ング・国際関係局/
観光商品開発、観
光情報センター振
興、HPでのプロモ
ーション等に携わ
っている。/
笑顔がステキ



吉田 福太郎

2018-3/体育/
エルメラ/イマクラ
ダ コンセイサオ
エルメラ学校/
体力テストで把握
した生徒の足りない
運動能力を楽し
く授業で伸ばして
いく!/
美男美女たくさん
!

隊員紹介

名前
隊次/職種/
活動地域/配属先/
活動内容/東ティモールPR
(NEW新隊員は「今後してみたいこと」)



吉田 益奈子

2018-3/薬剤師/
ディリ/国立ギド・
ヴァラダレス病院/
病院薬剤師の知識
の底上げと病棟業
務のサポートを行
っている。/
南国!



新木 涼子

2019-1/小学校教
育/
ディリ/聖心ベコラ
小学校/
算数クラスを担当
し同僚の先生と協
力しながら、児童
の基礎学力向上を
目指す。/
海でシュノーケリ
ングしてみたいで
す!



大橋 由紀

2019-1/小学校教
育/
ディリ/聖マグダレ
ネ・カノツサ小学
校/
基礎学力の定着を
図るため算数の授
業と、自分の得意
なコンピュータを
教える予定。/
きれいな海でのア
クティビティをし
てみたい!



栃尾 京花

2019-1/体育/
ディリ/聖マダレナ
・カノツサ高校/
保健体育の指導、
年間計画の作成や
授業外のアクティ
ビティ作りにも取
り組む!/
同期がいるオエク
シとアイレウに行
きたい!



中今 美音

2019-1/栄養士/
ディリ/オエクシ県
立病院/
病院内のモニタリ
ング、メニューの
提案、学校、病院
外へのプロモシー
ョン活動/
オエクシからあま
り出られないので
、オエクシ以外ど
こでも!!



野村 加奈恵

2019-1/公衆衛生/
ディリ/ディリ県保
健局/
母子保健課に所属
。低栄養児のモニ
タリングを通し、
住民の栄養・健康
意識向上を図る。/
DIYでイスや棚を作
りたい!

NEW



東盛 健一

2019-1/マーケティング/
ディリ/ヒアム・ヘルス/
スーパーフードのモリンガで当地の栄養不良撲滅を目指すNGOでマーケティング職/
東ティモールの全県制覇&PNGへ任国外旅行

NEW



松藤 未央

2019-1/体育/
アイレウ/聖ベドロ・聖パウロ高校/
主に体育実技を担当。竹馬作りや保健の授業立案…他の隊員とコラボし活動を深めたい。/
アイレウ〜ディリ間走破! マロボ温泉満喫♪

派遣隊員
総勢38名
(内、帰国隊員4名)
2019年11月現在

東ティモール県区分地図



Copyright © 旅行のとも、ZenTech

東ティモール民主共和国

The Democratic Republic of Timor-Leste

首都 **ディリ**
(ワニの国)

* 東ティモールはワニからできたとい
う言い伝えがあり、ワニは神聖。

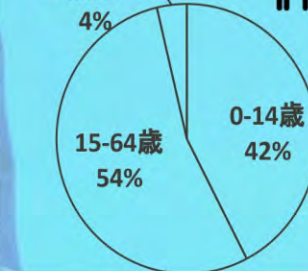


テトゥン語
ポルトガル語

約127万人
平均年齢18.8歳
65歳以上
4%



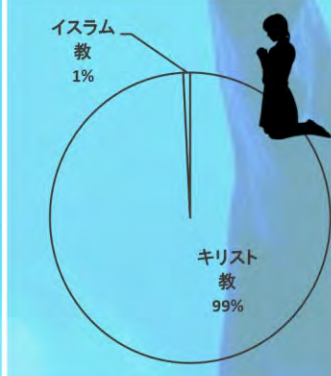
220V
50Hz



米ドル(USD)
\$ ¥



* 独自通貨の
100セントボ



隊員数**38人**



*2019年9月現在



時差
0時間



インドネシア国境付近のみ
レベル2
それ以外の治安は良い。



観光目的の旅行の場合

30日以内の観光ビザ
を空港にて**購入可能**



5~10月: 乾季
11~4月: 雨季
平均気温: 30°C

16世紀 ポルトガル人が白檀を求めて来航。以降、ポルトガルによる植民地化。
1942-1945 第二次世界大戦中に日本軍が占領。
1945 大戦後、再びポルトガル領となる。(西ティモールはインドネシアの一部として独立)
1974 ポルトガルの独裁政権崩壊に伴い東ティモールの植民地支配を放棄。
1975-1976 独立宣言をするもインドネシアが軍事侵攻27番目の州として併合。
1991 サンタクルス事件。(デモ隊に対しインドネシア軍が銃を乱射)
1999 独立の是非を問う住民投票を実施。
2002 5月20日 正式に独立。21世紀最初の独立国家となる。



各県の挨拶(元気ですか?)



ディリ: Diak ka lae?
アイレウ: Kode ka ba kode?
リキサ: Ko boloi ga taih?
エルメラ: Kode ba kode?
ボボナロ: Mloin e sabe?
アイナロ: Kode ka bani?
マヌファヒ: Kode ka ba kode?

コバリマ: Loi e ni?
ヴィケケ: Rau noko rau?
マナウト: Lalan e taik?
バウカウ: Rau noko rau?
ラオテム: Rau ana kapare?
オエクシ: Naleok ka haha?

在日
ティ
モ
ー
ル
人

32人

*2019年

出典: 外務省HP 東ティモール民主共和国(The Democratic Republic of Timor-Leste)基礎データ
分かる! 国際情勢Vol.36 21世紀初の独立国、東ティモールの現状と課題

特集1

東ティモールJOCV

派遣
10年目

& 1000人達成



JICA 東ティモールの歴史

2020 年で JICA が東ティモールで事業を開始して 20 年。JOCV の派遣が始まって 10 年。

東ティモールでの JICA 事業を振り返ると共に、初代 JOCV の活動内容と、2019-1 次隊で初めての派遣になった小学校教育の活動内容を比較してみました！！

20 年間の JICA プロジェクト

JICA 東ティモール 20 年まとめ！！

- 2000 年 3 月 インドネシア事務所を JICA 事務所として開設
- 2002 年 5 月 20 日 東ティモール独立と同時に
東ティモール駐在員事務所へ名称変更
- 2006 年 4 月 1 日 東ティモール事務所へ名称変更
- 2010 年 4 月 初代の JOCV 東ティモール隊員派遣(短期)
- 2016 年 5 月 事務所移転
- 2017 年 4 月 ボランティア連絡所(ドミノ)完成

- 2000 年 東ティモールでのプロジェクト形成調査
 - 2004 年 道路補修プロジェクト、上水整備プロジェクト、等
 - 2006 年 大統領府への財政経済アドバイス、等
 - 2009 年 環境への影響アセスメントアドバイス、等
 - 2010 年 対外債務管理プロジェクト、道路施工技術能力向上プロジェクト、等
 - 2013 年 東ティモール・沖縄 平和の為の地域能力開発プロジェクト、等
 - 実施中 国産米生産強化プロジェクト、国立大学工学部能力向上プロジェクト、等
- ※上記は抜粋です。他のプロジェクトも実施しています。

活動開始当初のインフラ系支援から始まり、時間が経つにつれて管理能力や生産力向上などの人材育成に支援内容が変わってきてますねー。
こうした面からも、東ティモールの歩みを感じられますね！！

JOCV 活動内容 10 年の変遷

2019 年 9 月現在で累計 100 名以上の JOCV が派遣されています。
初代隊員(短期:青少年活動)が NGO Ba futuro に派遣されてから 10 年、
小学校教育隊員も派遣されるようになりました！



初代隊員の活動していた NGO Ba Futuru 2010 年～2015 年まで計 7 名の隊員が配属されました。初代隊員は青少年活動隊員として、ナショナルスタッフへのコンピューター技術指導、子ども達へのハンドクラフト、英語や演劇クラスの指導を行っていました！！

2019-1 次隊で東ティモールに初めて派遣された小学校教育！新木隊員は聖心ベコラ小学校で算数を教えてます！10 年の間に必要とされている要請も変わりました！これからも未来の為の要請が増えていくと良いですね！！



2019年はJICAの支援が始まり20年、JOCV派遣が開始され10年ということでJOCV主催の体験型10年目 & JOCV100人派遣達成記念イベントを開催しました。JOCVは保健組(看護師、理学療法士、栄養士、薬剤師等)と青少年育成組(体育、サッカー、バレーボール)、観光組(観光、マーケティング、服飾)と3組に分かれてそれぞれの強みを生かしたブース展示を行いました。また、お米の専門家にも参加していただき国産米の試食やお米を使ったパンの試食や販売を行いました。日本大使館も参加し折り紙や浴衣の試着を行い日本の文化紹介を行いました。当日の総来場者数が700人を超え、日本の文化やJOCVの活動に多くの方が関心を持ってくださいました。また、この様子は東ティモールのテレビでも放送されその後も大きな反響がありました！

開会式のオープニングでよさこいソーラン節を披露！

よさこいソーラン節は隊員だけでなく過去に隊員が配属されていた東ティモールの高校生と一緒に踊りました。よさこいソーラン節が始まると東ティモール人が足を止め興味深そうに見ていました。



青少年育成組はスポーツテスト(握力、長座体前屈、上体起こし、立ち幅跳び)を行いました。それぞれ点数を出し、点数に応じた景品を渡しました。

東ティモール人は体を動かすことが大好きなので多くの方が挑戦しに来てくれました。上体起こしや握力は得意な方が多かったですが、長座体前屈は苦手な方が多かったです！



保健組は血圧やBMI数値の測定を行い、各々のBMI数値を記載したステッカーを配布しました。また栄養士隊員による健康指導も行いました。

理学療法士隊員によるヨガや、保健隊員全員による寸劇を含めた手洗い啓発ダンスとコーヒー石鹸のプレゼントはとても好評でした！



JOCV10年目記念イベント ~MATSURI~



観光組は東ティモールの観光地をクイズ形式にして東ティモールの魅力を再確認できる展示を行い、正解した人には隊員手作りの景品を渡しました。東ティモールには素敵な場所が多くあり、行くまでに険しい道を通りますが、その分絶景に出会った時の感動はとんでもないです！



日本大使館は折り紙体験や着物の着衣体験といった日本文化の紹介を行いました。浴衣を着て写真を撮る東ティモール人は本当に嬉しそうでも綺麗でした。

日本の認知度があまり高くない東ティモールで文化紹介を行うことができるのはいいですね



合気道隊員による演武も行われ、武道が人気な東ティモールではとても盛り上がりました。隊員のもとで合気道を習っている東ティモール人も参加し、日ごろの練習の成果の発表にもなりました！

実行委員長佐々木隊員より一言

JOCVの能力、アイデアを表現できる、そんな場所があったら楽しくないか！—そんな思いが、「祭—10th Anniversary Festival Volunteer JICA—」の始まりでした。JOCVが直面する「3”ない”—場所ない、金ない、人いない」、だから「できない」。だったら、できる機会を作れたら！という思いを原動力に準備し続けました。6か月間にわたるイベント準備と日々の活動の両立は予想以上に困難を極め、多くの隊員が犠牲(笑)となっていました。しかし、その壮絶な準備のお蔭で、当日は閉場まで人が途絶えず、ティモール人や日本人、たくさんの笑顔に包まれた大成功イベントとなりました。このイベントが、東ティモールにおけるJOCV活動周知のみならず、JOCV同士のコラボレーションのキッカケづくり、「機会を生み出す場所」になってくれたのではないかと思います。最後に、イベント開催にあたり、日本大使館、NGOパルシック、JICA国産米プロジェクトの方々からの多大なるご協力を頂きました。誠にありがとうございました。



激動の東ティモール 10年を聞く

今年2019年はJICAボランティア(JOCV)の東ティモール派遣10年目。
そこで、東ティモールの10年間で長年この地で暮らす丹羽 千尋さんに聞いてみました。
独立からまだ18年と若いこの国の10年とはどのようなものだったのでしょうか？

— 丹羽さんは何がきっかけで東ティモールに興味を持たれたんですか？

実は最初にロロシップというNGO団体の東ティモール駐在員の話をもらった時は、東ティモールのことは全く知らなかったし、興味もありませんでした。大学時代の専攻で東ティモールの独立は知っていましたが、その時は将来自分がそこに行くとは思ってませんでした。全くどんな国か想像が付かない、じゃあ行ってみようって決めたのがきっかけです。

— 2005年に丹羽さんが来られて、2006年は軍のクーデター、2008年には東ティモールの大統領・首相の暗殺未遂事件などありましたが、東ティモールの治安はどう変わってきているのでしょうか？

14年前も治安が悪いことがあっても、常に常にじゃないんですよ。普段は今と同じ感じ。治安が悪くなって治安が良くなっての繰り返し。不安定って感じでした。今は安定していると思ってます。安定しているけど、脆弱。かっちりしっかりと安定って訳じゃない。でも昔に比べると不安定さが格段に減っていると思います。

昔は誰々が悪いとかどこどこが悪いって、すぐ扇動されやすくって、すぐ乗っちゃう。すぐにわーって大きい暴動になりかねなかった。でも今は、ティモール人の口からも変に根拠も無い噂に惑わされるのは阿呆だからって、一回考えて冷静に見守るみたいな話がきけるようになった。みんな自分たちの日々の生活に忙しくなって、自分の不満をぶつけて投石したりって活動に身を投じるよりは、日々の自分たちの生活を良くしていこうってなってきたと思います。

— 治安以外にはどんな変化がありましたか？

インフラももちろん良くなってはいます。目に見える所で昔に比べると道路はすごく良くなっていますね。電気もすごい良くなりました。私が来た当時、ロスパロス1日6時間しか電気が来てなかったんですよ。

でも水に関しては特に地方はまだまだだと思っただけ。なんだかんだ地方とディリでは格差がありますね。ディリにはすごく豊かな人が増えている。私がここに来た時って、外国人向けのレストランとかにティモール人のお客さんってほとんどいなかったんですよ。ティモール人は外食の習慣もないし、その余裕もないっていうのがほとんどだった。今は飛行機の中もティモール人がマジョリティーだし、レストランでもティモール人の方が多いくらい。昔は海水浴をしている地元民とかも全然いなかった。今、キリスト像のところとかに行くと、ティモールの人達もたくさん来て、水着を着て遊んでたりしますよね。

生活を立てていくってこと以外にも、娯楽を楽しめるようになったっていうのはすごい変わったなと思いますね。マロボ温泉とか滝とかね。

— 昔は娯楽を楽しむという文化がなかったのですか？

文化がないというより、娯楽の多様性もなかったし、チョイスがすごく少なかった。余裕もなくて実際できなかったと思います。

— 10年間で大きく変わったと思う所はどこですか？

(一番大きな変化を1つだけ挙げるのは)難しいですね。ティモプラ※ができたとか？(※東ティモールで唯一の大型デパート)

東ティモールに初めて来た時に、空港でピックアップしてもらったんですね。ディリ市内を案内してあげますって言われて、車でダーツとリタストアの前まで走って(車で20分)、それで「以上」って言われて。ちっさ！と思った。こんなに小さい首都があるんだって。その当時、高い建物が全くなかったから。

14年前に来た当時は、紛争で焼け落ちた建物が至る所で見られたんですよ。舗装された道路も少なかったし、今の海岸沿いの遊歩道とか花壇もなくて、ただ砂浜だけだった。それに当時の海岸沿いはすごいゴミだらけでしたし。そういう風に道を作って綺麗にして、ゴミを回収すると、やっぱりきれいなところに入ってゴミを捨てにくいんだなと思いますね。

昔はバーガーキングもグロリアジーンズもなかったのも、たまにバリに行ってマックやスタバに行くのがとても楽しかった。今はディリはなんでもあるなと感じていて。特に地方に仕事で行った後に、ディリに降りてくるとディリが大都会に見えますね。

— どんどん発展しているということですね。

でもこの間、5年振りくらいで東ティモールに遊びに来た友人が、なにも変わってないと言っていて、見る人によって評価は違うのかなと。

私はすごく歩みはノロいけど前に進んでるって実感してますけど、政府や大使館とか主にマクロな視点から東ティモールの動きとかを見る人は、まだまだだっただけで感じやすいのかなって。私はピースウインズでコーヒーの仕事をしていたときに、民間企業のティモール人が結構頑張ってる様子を見て、民間の力が開発に与える影響大きいのかなって。底上げしているんじゃないかって思いました。

― 民間の力という話でしたが、ティモール人も変化してきているんでしょうか？

私が接した人達しか分からないのですが、こんな優秀な人たちいるんだっていうのも、特にディリで働いていると増えましたね。外国人と同じ感じで話ができる。語学力だけの問題じゃなくて、マインドセットとか基本的な考え方がたいなのが割と同じ、ツーカーで話せる人がいて、優秀な人っているんだなって。インターナショナルスタンダードに近い感覚を持つティモール人が増えていると思います。できないと思っているのはこっちだったり。やってみたらすごく良かったです。

― 東ティモールが独立に向かっていった1990年代、日本はずっとインドネシアを支援していました。第二次世界大戦時には統治もしていました。ティモール人の日本への思いは変化しているんでしょうか？

太平洋戦争時に日本が統治をしたから、日本人に対する感情はどうなのだろうって話は、日本にいた時は聞いていました。自分のおじいさんが日本軍と一緒に働いていたって人や、その時代に生きていて“イチ、ニ、サン”とか“ヘイタイサン”とか“バカヤロウ”とかって言葉を知ってる人もいました。でも東ティモールで嫌な感情をぶつけられたことはほとんどありません。

彼らになんでって聞いたことがありますけど、インドネシア時代が酷すぎたので日本のことは昔のことだって言ってくれたり。あとは、独立した後に駐在していた自衛隊の人たちにはかなりいい印象があると。よその国の軍隊はもっと厳しくて近寄りたがたい感じ。でも、日本の自衛隊の人は一緒にサッカーをやってくれたとかね。

― 自衛隊の方の良い印象の影響があるのですね。

私がここに来た当時、自衛隊をはじめ日本人についての話を聞く機会があって、あの人たち凄い良かったよって。そのおかげなのか、自分も日本人だと言うだけで結構良くしてもらえることが多かった。その時にすごく感じたのは、過去に働いていた日本人の方が頑張っていたからこそ、自分たちもすごくいい状態で仕事ができているんだなと。私も外に出るまで自分が日本人だと意識したことがなかったけど、一回外に出れば日本人として自分も恥ずかしくないように頑張らなければいけないなと思ったりしましたね。なので日本との関係が、最初からそんなに悪い印象を持たれてたってことも全然なく、最初から割と親日的ではありました。来た当初も、日本から来たって言ったら、ヒロシマナガサキって言われて、俺らも紛争終わったから～なんて、変な仲間意識とか持たれてたりして。

― JICAやJICAボランティアについてはどうなのでしょう？

もちろんJICAのことはみんな知ってる。JICAや日本がティモールに関してとても地道に、でも息の長い支援をしているってことは多くのティモールの人が語るので、いい印象が増えていってるんじゃないかなと思います。JICAというのはアジアの中ではかなり大きな支援組織なので、割と最初からJICAや日本の支援は認知されていたように思います。JICAの仕事っていうのは(丁寧さや緻密さに秀でているのか、)良い評価を耳にすることが多いです、JICAって言うだけで信頼してもらえたりしますね。

― 今後の10年間、丹羽さんが予想するとしたら？

今後かあ、難しい質問ですね。今までの10年20年とかも、みんなが期待しているほどの大きな変化を遂げた訳でもないですよ。見方にもよりますけど、人によっては何も変わってないという人もいる訳じゃないですか。多分今後の10年もあつという間に過ぎるし、割と地味に発展を続けていく。大きく何かが変わる気はあんまりしないですね。

― 発展していくにはまだまだ時間がかかる？

どっかで読んだのは、途上国が中進国ぐらいになるのには大体平均して59年かかっていると。60年って考えると、結局2世代くらいなのかなと思ってます。

でも、民間の人たちの動きは活発になっています。自分で会社を起こしたいとか、なにかを始めたいって気持ちを持っている人は多いし、そのスキルを持っている人も増えている。今みたいにポコポコ小さい会社が増えてきて、ティモール人がリーダーシップを取る会社は今後も増えていくんじゃないかな。

― 東ティモールの魅力はどこにあるんでしょうか？

長くいるから逆に(当たり前になっていってしまう)見えないものもありますね。長くいるから大好きなんだろなって思われるけど、もの凄いい腹の立つこともあり、愛憎まみれるというか(笑)

蒼い海とか、星が良く見えるとか、子供が子供らしくてかわいいとかそういうところは当然魅力だと思う。でも一番の魅力は“ヒト”ですかね。

日本人に話を聞くと、こっちでなにかしてあげられる事がなかなって視点で来る人が多いけど、実際はティモールに教えられることが多かったです。テクノロジー的には日本の方が発展しているんだけど、人間のクオリティーオブライフとか、バランス良く生きていくこととか、自分の幸福感とか、そういうことを考えるとどっちが賢いのか分かんないなって。家族や人付き合いをとっても大事にしたりとかね。なんか困ったことがあってもティモール人はすぐ助けてくれる。車が道の溝にはまって抜けなくなっても、一生懸命石とか持ってきて、うんうんと押してくれたりとかね。

― 最後に一言

色んな人が支援に来て、助けたいと思ってくれるんだけど、ティモールの人も助けるばかりではなくて、自分も人のために活躍したいと思ってるはず。なので支援も、彼らができることは彼らの活躍の場を奪わずに、外国人は後ろに控えて彼らに花を持たせるのがいいんじゃないかなって思います。

	<h3>丹羽 千尋</h3> <p>2005年より東ティモールにて活動。ロロシップや地域国際活動研究センター、ピースウインズなどのNGO団体で、女性グループの手工芸や植林活動、コーヒーのフェアトレードを支援してきた。</p> <p>また東ティモールにてタイス(東ティモールの伝統的な布)小物の販売、自動車販売、テトゥン語通訳など、幅広いフィールドで活動してきた経歴を持つ。</p>
--	--

日本語を熱心に学ぶ 青年を応援し続けたい

中村 葉子 Monica Yoko Nakamura

聖心侍女修道会の修道女として東ティモールの開発に尽力する。日本語教室を開いており無償で約60名の生徒たちに日本語を教える。日本から訪れた学生と日本語教室に通う生徒との交流や生徒のJENESYS^(*)への参加、留学のサポートを行う。



- 1987年 インドネシア時代にカトリック人権団体の東ティモール担当となる。
- 1988年 現地視察目的で初めて東ティモールを訪れる。
- 1991年 2度目の訪問時に東ティモール連帯活動をしていることがインドネシア当局に知られインドネシア政府のブラックリストに載る。東ティモールを訪れることができなくなるが、東ティモール人の民族自決行使のための活動を日本で継続して行う。
- 2002年 東ティモール民主共和国が独立し、翌年から東ティモールでの活動を再開。主に開発、教育、農業に尽力する。
- 2004年 日本語教室を開講。

口コミで広がった日本語教室

日本語教室を始めたきっかけは当時活動していたリキサ県の村にある中学校の校長の「日本語を教えてほしい」という一言だった。最初は校長へのプライベートレッスンであったが、それが青年たちに口コミで広がり10人弱の日本語教室となった。翌年ディリに転任と同時に現在の場所コモロ（ディリ県）でクラスを開講することとなった。

熱心な姿勢に心を打たれた

開講してから中村さんの心に残る印象的なエピソードがある。日本語教室に通う生徒層は学生が多いため、学校の授業が終わってから通えるように午後5時から午後7時半まで開かれていた。午後7時半だと公共のバスは走っていない。そのため生徒のほとんどは近所に住んでいる学生だった。しかし中には近所に住んでいない生徒たちもいた。中村さんはその生徒たちに「教室が終わる頃にはバスも走ってないわよ。どうやって帰るの。」と尋ねた。すると生徒たちは「教室の近所に住む親戚の家に泊めてもらうから心配いらないです。」と答えたそう。中村さんは安心していただけ、実は近所に親戚はおらず、日本語教室が終わってから2時間かけて徒歩で自宅に帰っていたという。その事実を知った中村さんは驚き、それをきっかけに今に続く、帰りは車で生徒を自宅まで送るといったスタイルが始まったそう。中村さんは驚いたと同時に、彼らの日本語を学ぶ熱心で積極的な姿勢に心を打たれたという。ちなみに中村さんを驚かせた当時の生徒の一人というのが、現在 JICA 二本松訓練所（福島県で訓練生にテトゥン語を教えているジュリアオさんである。（次ページに登場）

学ぶ姿勢をこれからも応援し続けたい

今後の中村さんの目標は生徒たちを応援し続けることだという。「私は自主的に日本語を教え始めたわけでもなくプロでもない。日本語教師の資格を持つてゐるわけでもない。迷いながら手探りでしてきたが、それでも生徒たちは日本語を楽しそうに学び、覚えて、日本語スピーチコンテストで入賞したり、日本で活躍している卒業生もいる。そんな彼らの自発的で積極的に学ぶ姿勢をこれからも応援し続けたい。日本から訪れた学生との交流や、JENESYS^(*)への参加、留学支援も続けていきたい。失業率の高い東ティモールの青年たちは日本に働きに行きたいと強く望んでいる。いつそうした道が開かれるか分からないが、その準備として日本語を学んでいる青年たちを励まし続けたい。」と、中村さんは語る。

*JENESYS: 21世紀東アジア青少年大交流計画





イネザリオ・ダ・コスタ・ヌネスさん

東ティモール国立大学を卒業後、現在は日本語を学びたい生徒を対象に日本語を教えている。また日本からの学生が東ティモールを訪れた際に通訳の仕事も行う。大学ではポルトガル語を専攻していたが日本語を好きになり日本語クラスの先生として活躍する。

東ティモールの青年が語る 「日本語の魅力」

日本語教室に通うきっかけは大学生の時に友達に誘われて、日本語教室に行くととても楽しくて日本語に没頭するようになりました。日本語の勉強は、週1回の中村さんの日本語教室への参加に加えて、自宅ではアプリやYouTubeを活用して勉強しています。

ロマンチックなドラマや「ナルト」「ワンピース」「コナン」などのアニメを観て、知らない日本語があれば調べます。難しいけど頑張って勉強したいと思えるくらい日本語は楽しいです。アニメやドラマを観て聴き取れたり意味が分かったりすると嬉しいから限界がありません。



大学生と時に JENESYS^(*) のプログラムで日本に行きました！宮城県でホームステイを体験しました。東ティモールと日本の違いで驚いたことは近所からの騒音がないこと。また家族が家事より勉強を優先させてくれるので日本は勉強に集中できる環境だと思いました。東ティモールでは家族の手伝いをするのが当たり前で、勉強中でも家事を手伝ってほしい時は家族に呼ばれます。



エミリア・ドス・サントスさん

東ティモール国立大学で IT を専攻している。日本については元々詳しく知らなかったが、高校生の時に日本へのスタディツアーの参加メンバーに選ばれる。初めて日本を訪れた際に日本の文化や災害から復興する姿に感銘を受けて、日本に関心を持ち始めた。帰国後に中村さんが行っている日本語クラスのことを当時の JOCV^(*) に聞き、通い始めた。
*JOCV: JICA 海外協力隊員



日本語の勉強は、週1回の中村さんの日本語教室への参加に加えて、日本からの学生やボランティアに教えてもらっています。自宅ではインターネットで調べたり YouTube を活用したりして勉強しています。日本語は難しいけどおもしろい Amazing! Wonderful! アニメ「ナルト」やドラマ「花より男子」を観るのが好きで、F4^(*) は4人とも好きです♡

*F4: 登場する4人のイケメン男子学生の呼称

私の好きな日本語はずばり、「愛している」と「飲み会」です。

将来の夢は日本語検定を取得することです。もっと勉強して将来は日本で IT の仕事に就いてみたいです。

日本に2度行ったことがあります。日本に行く前に YouTube で東日本大震災の津波の映像を観ました。とても悲しい気持ちになりましたが、実際に女川町（宮城県）を訪れると復興が進んでいて景色の変化に驚きました。被災地での植林活動に心が熱くなりました。今後沢山の人が亡くなったり家が壊れたりするような悲しい出来事が起きないことを祈っています。



ジュリアオ・ヌネス・ジョセさん

(中村さんを驚かせた日本語教室の元生徒
※前ページ参照)

東ティモール国立大学出身。大学生の時に友人の家の近所に中村さんの日本語教室があると知り通い始めた。東ティモール日本大使館主催の日本語スピーチコンテストにて優勝経験がある。現在は語学教師として JICA 二本松訓練所にて訓練生にテトウン語を教えている。

日本語教室での思い出

日本語が難しく挫けそうになることもありますが、日本に行くことを夢見て頑張っていました。学ぶことで日本の文化や人々、そして彼らの人生を知ることがあるので、おもしろい挑戦する価値があります。

今後の目標

私は日本の武道が好きで、特に合気道が大好きです。将来は、私のふるさと、東ティモールのスアイに合気道道場と日本語学校を建てたいと考えています。

L a i h a b u a t I d a



Sei kontinua.....



おいしいごはん

まんぷく♪ スナップ

やっぱり気になる食事情。東ティモールの人は何を食べているの？食堂の料理や家庭料理など、現地の人々が食べているご飯、たくさん揃えました。見ているだけで、まんぷく～、まんぷく～♪



主食は米 ご飯大盛が基本

ご飯大盛でお腹をいっぱいにするのが東ティモール流。おかずは味付けが濃いものが多く、ご飯が進みます。おかずをご飯にまぜて、ぐちゃぐちゃにして食べるスタイル。



白身魚をバナナの皮で包み焼きしたもの。東ティモールの郷土料理。

インドネシア系ワルン(食堂)のランチ。東ティモールではインドネシア料理が数多く浸透している。

豚肉の甘辛煮と副菜。スープをご飯にかけて混ぜて食べるティモール人をよく見かける。

レモンの風味で酸っぱさが効いているスープ。シンプルだけどおいしい。



愛してやまないアイマナス♡ (唐辛子)



①トマトの酸味が効いたさっぱりアイマナス②小魚が入った激辛アイマナス③レモンを使った酸っぱいアイマナス④ケチャップたくさんの甘辛アイマナス

ワルン(地元の食堂)でご飯を頼むと必ず置いてあるアイマナス。唐辛子を使った調味料で、何にでも合う。店によって味や辛さ、入っている食材が違っている。



カトゥパ

ココナツの汁で炊いたご飯。ほんのり甘い。



バタール

トウモロコシを野菜と煮た東ティモールの家庭料理。一緒に煮る野菜はその時あるもので。



バクソ

この中に入っている牛肉のすり身の事をバクソと呼ぶ。ビーフンや麺、様々な食材が入ったスープと共に提供される。

クルベーン

ジャックフルーツとココナツの汁を煮たスープ。食べすぎるとお腹が緩くなる。

紫イモ

蒸かしたサツマイモや紫イモはおやつによく食べられる。日本と違うのは、これにアイマナスをつけて辛くして食べる所。



ジャックフルーツは世界最大のフルーツと言われているよ。

家でのご飯は大皿で 仲良くシェア



家でご飯を食べる時は、大皿にご飯とおかずを盛り、一人ずつ食べる分だけ取る。どれだけ取っても必ず「もっと食べて!」と言われ、おかわりしないといけないう雰囲気になる。



フレッシュ☆ ココナツジュース



路面でよく売られているココナツ。買うとその場でカットしてくれる。



突撃！東ティモールの

東ティモールの人達は音楽が大好き！どんな時でも、すぐに歌いだします！！(例え仕事だとしても…！)
そんな音楽好きの国 東ティモールが誇る二大アーティストにインタビューしてきました！

まずは東ティモールが誇る世界的アーティスト、【エゴ・レモス】さんです！

音楽を始めたきっかけや、大切にしている物など聞いてきました！！

●いつ頃、音楽を始めたんですか？

「13歳の時に始めたんだ。

高校生の時に初めてバンドを組んだんだよ。」

●音楽を始めたきっかけは何ですか？

「3歳の時にインドネシアの軍事進攻が始まって、
家族みんなで逃げたんだけど、その中で兄さんと
弟が亡くなってしまったんだ。

彼らはとても歌うのが好きだったから、音楽を
やっていれば一緒にいられる気がして始めたんだ。

今でも演奏中は彼らが一緒に歌ってくれている気がするよ。」

●なぜ海外でも音楽活動を？

「世界中に友達を作って、その友達に東ティモールの事を伝えたいんだ。僕が友達に伝えれば、友達が彼らの
友達に伝えてくれるだろう？そうやってみんなに東ティモールの事を知ってほしいんだ。」

●今後はどういった活動をしていきたいですか？

「今もやっているんだけど、東ティモールの農業を改善する活動を続けていきたいんだ、その為に日本の大学院
に入学する事も考えているよ。それから、ウクレレのバンドを組みたいんだ。」



笑顔のステキなエゴ・レモスさん！！

東ティモールの未来の為に音楽だけでなく、自分の出来ることを続けたいと熱く語って下さいました！
エゴ・レモスさん、ありがとうございました！！

エゴ・レモス

1972年生まれ、アイレウ出身

国内のみならず、ヨーロッパや日本でもライブを行う

東ティモールを代表するシンガーソングライター。

音楽活動だけでなく、持続可能な農業の

実践・普及活動も行っている。



日本で行われたライブの様子。会場は大盛り上がり！

アーティスト！

続いては、東ティモールが誇る人気バンド【Alcatraz】の皆さんに話を聞いてきました！！



インタビューの様子。彼らのスタジオにお邪魔しました！

●どうしてバンドを組んだんですか？

「高校生の頃、友達と音楽を作って遊んでたのがきっかけだね。元々バンドをやろうとは思ってなかったんだ。」

●どうして Alcatraz (アルカトラズ、アメリカにある刑務所の名前) というバンド名に？

名 前決める時、偶然アルカトラズ刑務所の本を読んでいて、カッコいいなーって。(笑)」

●音楽で何を表現したいですか？

「今はただの Alcatraz だけど、いつかは Familia Alcatraz を名乗りたいんだ。そして家族が協力し合う様に、ティモールの状況を良くしていく手伝いをしていきたいと思っているよ。」

●普段はどんな場所でライブをしているんですか？

「コミュニティからの依頼で、教会や大学で演奏することが多いかな。僕らがコミュニティで演奏することで、たくさんの人がそこに来てくれるからね。僕らの演奏が彼らの手助けになるのが嬉しいんだ。」

夢 は国民全員がメンバーのバンド！大人気バンドなのにコミュニティでの演奏依頼に無料で応じている心優しきロックンローラー！ Alcatraz の皆さん、ありがとうございました！！

Alcatraz

1995 年結成

東ティモールの有名バンド。

地域活性化の為、コミュニティからの依頼を無料で受けて演奏することも多い。

その為、メンバーそれぞれが働きながら活動をしている。



カッコいいだけじゃなく、溢れる優しさ！ This is ROCK !

二組ともティモールの未来を見据えた活動をしていてとってもステキでした！

彼らの曲は YouTube でも聞くと出来ます！！ ↓ の名前で検索！！

エゴ・レモス ⇒ Ego Lemos

アルカトラズ ⇒ Alcatraz

T a i s について 知 り た い す

Let's know about Tais!!

タイスは、カバス（糸）で織られた手織物の事です。現在、世界無形文化遺産に認定するために動き出しています。



タイスは主に3種類

- ①男性用タイス
- ②女性用タイス
- ③セレダング



▲一枚物の布。



▲筒状



▲男性用タイスを小さくしたもの

昔は・・・ 今は・・・



セレダングは肩にかけて着用し、男性用・女性用タイスと共に使う。現代では、タイスをそのまま着用するのではなく、ワンピースやジャケットなどに仕立て直して着用されることが多い。

草木染めで糸を着色

黄色はウコンの実!!



タイスには草木染めで着色したものと、化学着色料を使ったものがあるので、気になる時は何で染めているかお店の人に聞いてみよう。

多様な使い道



タイスは着用するだけでなく、机の上に引くなどインテリアとして使われる事も多い。また、イベントや式典の際は、歓迎の意として客人の肩にタイスをかけて渡したり、人が亡くなった時に一緒に埋葬したりする。

実際に織っているところはこんな感じ



アティスと呼ばれるタイス専用の織機を使って織る。実際に見学に行った時はタイスを織っている人全員が、特に何も見ずに織っていた。デザインは頭の中に入っているようだ。

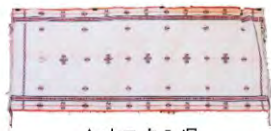
タイスを使った小物達



ポーチや小銭入れ、ランチョンマット、アクセサリなど幅広い小物にタイスが使われている。物によればオーダーメイドも可。おみやげにおススメ。



地方タイス集



▲オekusi県



▲ビケケ県



▲マヌファヒ県



▲パウカウ県



▲マナトゥトゥ県



▲エルメラ県



▲アイナロ県



▲リキサ県



▲ボボナロ県



▲ラウテン県



▲スワイ県

地方によってタイスの色味や刺繍のデザインに特徴がある。みんな違って、みんないい。
※ディリ県とアイレウ県は地方特有のタイスを織る文化はないそう。

タイスについて教えてくれたのは・・・

Timor aid スタッフ
ダデさん(写真左)・ロザリアさん(写真右)

ここでは各地方から集めた質の良いタイスが売られています。JOCVが頻繁に出入りしているので日本人にとってもフレンドリー。関西弁を話すスタッフも!?

場所は、グーグルマップで「Timor aid」と検索!



着こなし方にも違いアリ



(いいね!!)
Kapaas!!



ラストは・・・
美女×タイス♡



夢はきっと叶う！

東ティモールの子どもたちってどんな夢を持っているんだろう？
若いこの国の未来を担う子どもたちにズバリ聞いちゃいました。
— みんなの夢叶うといいね！ —

夢 はサッカー選手になることです。そのためには、毎日トレーニングをしなければなりません。タバコを吸ったり、お酒を飲んだりはできません。また、ピッチ上のルールや審判に対する敬意も大切です。僕はサッカー選手になって W 杯に出場し、東ティモールのために戦います。W 杯に出場できたとき、東ティモールは他国のことを知ることができます。そして、同じように他国は東ティモールを知ることができます。そうすれば、この国はもっと成長することができます。



エルメラ県にあるイマクラダ コンセイサオ エルメラ学校(以下:イマコン)の高校1年生。
左上フィノくん、右上アンドレイさん。

夢 は医者になることです。私は医者になって、たくさんの人の命を救いたいです。また、生まれてくる命の手助けがしたいです。医者になるためには、一所懸命勉強をしなければなりません。なぜなら人を救うための方法は簡単ではないからです。私は一人の医者として、病院の物資や薬の不足問題の改善に貢献するつもりです。



夢についての授業の様子

将来の夢ランキング

(対象:イマコンの生徒 中学1年生~高校1年生
男子:81名 女子:151名 計232名)

男子生徒

- 1位 警察官 (20名)
- 2位 サッカー選手 (16名)
- 3位 東ティモール防衛軍 (15名)
- 4位 医者・パイロット (6名ずつ)
- 6位 先生 (5名)
- 7位 ジャーナリスト (3名)
- 8位 エンジニア・歌手・神父・大統領 (2名ずつ)
- 12位 建築家・メッシ (1名ずつ)



女子生徒

- 1位 医者 (67名)
- 2位 ジャーナリスト (20名)
- 3位 先生 (19名)
- 4位 警察官 (13名)
- 5位 修道女 (10名)
- 6位 パイロット (9名)
- 7位 看護師・助産師・東ティモール防衛軍 (3名ずつ)
- 10位 宇宙飛行士・総理大臣・弁護士・薬剤師 (1名ずつ)



野菜売りの生活に密着！

隊員の胃袋を支える野菜売り。
新鮮(?)な野菜を運んでくれる野菜売りは
一体どんな生活を送っているのか...!
今回はそんな野菜売りの生活に密着!!



PM 6:00-7:30
そろそろ帰宅～
野菜売りの一日の稼ぎ
は約15\$～25\$だそう。
東ティモールの中では稼
いでいる方で驚き!
(教員の月給は約200\$と
言われている)



PM 4:00-6:00
再び野菜売りの旅へ～



PM 1:00-3:00
暑い時間はタイベシ
市場へ野菜の調達へ!



AM 5:30-8:00
朝はお決まりの場所で野菜売りス
タート!
野菜売りの朝はすごい早い...



人参やイモ、玉ねぎといった
馴染みのある野菜もあれば
イモの葉や、カボチャの葉、
バナナの花を売っていることも!



AM 8:00-11:00
ぼちぼち野菜を売るために練り歩く。彼
らにはそれぞれのエリアがなんとなく決
まっており、大体時間通りに決まった道
を通る。

どんな生活をしているか気になり密着したが良くも悪くも
予想通りでした：ティモール人らしくゆる～く働いて逆
に安心しました(笑) しかし、緩いながらも毎日大量の野菜
を届けてくれる彼らには今後もお世話になりそうです。野
菜の鮮度を保つために水をかけるのですがそこら辺の民家に
勝手に入り水をかけていたことにはびっくりしました。日本
で知らない人の家で水を使ったことにはびっくりしました。日本
ティモール人の心の広さが分かりますね! 笑

愉快な仲間達



ジャックフルーツ



たまご



肉



魚



薪



マンゴー



←生きてる鶏
がぶら下がっ
てます...

16年前の
コウキさんと島田さん

JOCVが繋ぐ過去と未来

過去と未来

東ティモールの飛び地 オエクシ
旅行で訪れたその場所で 時と距離を超えた人と人のつながりに出会った
もう16年も前に来た自衛隊との交流を熱く語り
もらった品々を今もとても大切にしているコウキさん
その姿を自衛隊の人に伝えたい
きっかけはそんな想いだった

東ティモールへの自衛隊派遣

日本はPKO協法力に基づいて2002-2004年に自衛隊を東ティモールへ派遣した。派遣延べ人数は約2300人。ディリ、マリアナ、スアイ、オエクシに展開し、道路等の維持補修や橋梁の架設、物資の輸送・補給、人材育成などを支援した。(国際平和協力本部事務局HPより)

彼らが大好き！！
また会いたい
是非オエクシに
来て欲しい



→ 今回滞在した宿のご主人
コウキさん
コウキは自衛隊の人が付けてくれた名前。陽気でサービス精神旺盛。



自衛隊が過去に来ていたことを話す東ティモール人には何人か会ったことがある。でも、コウキさんほど彼らのことが大好きだと語る東ティモール人は初めてだった。当時を映した写真集を片手に、自衛隊の人たちがどんなにいい人達だったか、彼らとの交流がどんなに楽しかったかを熱を込め話してくれた。

← 自衛隊の人が帰国前にくれた品々
今も着ているという迷彩服は、16年の年月が経ちボロボロに。全部宝物らしい。



大切に保管されていたアドレス帳

東ティモールに来ていた自衛隊の人の名前、住所、電話番号がローマ字で。

今ならFacebookで探せば見つかるかも!?

まさかの、**その翌日**
コウキさんの携帯に一本の電話が!!
電話の主は**島田さん!!**

16年ぶりに話したコウキさんと島田さん。
電話番号を今でも持っており、早速連絡をくれたのだ。

当時のアドレス帳から一人一人お名前を検索。すると東ティモールの写真を掲載している人を発見!!

島田さんに突撃メッセージ!

連絡をもらった時はとにかくビックリ!
まさかあのコウキかとお話したら相変わらずのコウキでした(笑)
当時のメンバーにLineでコウキのことを連絡したら、みんな感動してました。
オエクシは今でも忘れられない!!



島田さん

人と人のつながりが未来を作る
このつながりが未来につづきますように

特集2

地方

Hadomi Vol. 3では、
パウカウ・アイレウ・アイナロにつ
いて紹介しました。

本号では、エルメラ・マリアナ・
ベニラレ・アタウロについて、魅力
をたっぷり紹介します。



～らめらう編～



基本情報
 標高2986m
 エルメラ県に位置する
 東ティモールで1番高い山
 山頂までの時間: 3時間



行き方

- ①ディリからレンタカーでハトブリコにある麓まで行く (費用: 1台約200\$)
- ②ディリからマウベシまでアングナで行く→メルカド(市場)でラメラウ行きのトラックを待つ。
【土曜日限定】
費用: マウベシまで4\$。そこからの費用は要相談！
タダで乗せてくれることも！



登山口は写真スポット！

登山レポート

実際に登ってみて感じたこと・・・意外と寒い!!寒いとは聞いていたが東ティモールだしそこまで寒くないと思っていたら本当に寒かった!しかし、登っている途中でたくさんの東ティモール人と触れ合うことができajuda malu(助け合い)しながら火を囲んだ時間は心も温まり最高の時間だった。
 車で中腹まで行くことができれば実際に歩く時間は3時間程度なので体力に自信がない人でも挑戦できる山であり、頂上からの景色は本当に素敵なので東ティモールにきたらぜひ登ってほしい！

必要装備

- ・防寒着(頂上の体感温度はマイナス!)
- ・着替え(昼間は汗をかくので着替え必須!)
- ・携行食(麓でもお菓子や水は買える)
- * 現地で薪も携行食も手に入る!
- ・ヘッドライト
- ・登山料1\$
- ・山を舐めない気持ち



ゴミは持ち帰ろう！

←途中にある休憩所

ここでテントを張り夜中まで待つのも可能！
 中腹のベースキャンプより寒いので注意！

↑朝7時でこの混雑↑
 ゆっくり写真を撮りたい人はお昼に行こう！



～まてびあん編～

基本情報

標高2376m
 バウカウ県に位置する
 東ティモールで2番目に高い山。
 霊山と言われ東ティモール人にと
 ってとても神聖な山。
 山頂までの時間:4時間



登山レポート

実際に登ってみて・・・斜面がとにかく急。登る前は「これは一体どこから登るのだろう...」と感じるくらい急斜面であった。しかし、登り始めると岩場あり、草原あり、絶景あり、と全く退屈する時はなく楽しく登り応えのある山だった。また、インドネシアとの紛争時代には東ティモールの軍が隠れていたこともあり東ティモールの歴史を知る上では欠かせない山。下山しバウカウに戻る道中ではすでにもう一度登りたいと思えるほど不思議な魅力に溢れる山であった。東ティモールに来たらぜひ挑戦してほしい山ではあるが体力に自信のない人は体力自慢の友達と行くと良いだろう！また、麓までの道はなかなかスリリングなので心配な人は酔い止めを用意しておく吉！



行き方

- ① デイリ→バウカウまでバス(4\$)、バウカウ→ケリカイまでバス(2\$)→ケリカイから麓まで約2時間歩くと登山口に到着ガイドを紹介してもらえる。ガイド一人につき50\$が相場。(ガイドはすごい速さで歩くが、自分のペースを大切に！)
- ② デイリからレンタカーを頼む。値段は運転手との交渉次第だが相場は200~250\$。4輪駆動の車を用意した方が安心。

必要装備

- ・防寒具(頂上の温度は一桁台まで冷える)
- ・肌を守るための長袖や長ズボン(道が狭く草木の中を歩くので傷まみれに...)
- ・携行食(麓ではお菓子が少し買えるくらいなのでバウカウで買っておこう！)
- ・登山靴(あるとすごく安心！)
- ・ライター(火を囲んで夜を過ごそう！)



休憩スポットの洞穴。ここで火をおこし夜を過ごす。満天の星空の下で飲む暖かい東ティモールコーヒーは格別！



マテビアンにはマネ(男)とフェト(女)があり、ティモール人が通常登るのはマテビアンフェトなので間違いに注意！
 * 左がマネ、右がフェト



Venilale —ベニラレー



◆ディリーバウカウーベニラレ

1)ディリーバウカウ…バスで約4時間、片道4\$

※ベコラのバス乗り場よりバウカウ行きのバスに乗車。

2)バウカウーベニラレ…マイクロレット(小型バス)で約1.5時間、片道1.5\$

※コタバルのバス乗り場よりベニラレ行きのベモに乗車。

◆ディリーピケケ…(ベニラレで途中下車)バスで約5時間半、片道5\$



Maliana —マリアナー



◆ディリーマリアナ…バスで約5時間、片道6\$

※タシトルのバス乗り場よりマリアナ行きのバスに乗車。

※現在ディリー発は早朝便しかなく、朝4時までにタシトルに行く必要あり。

※マリアナ発はマリアナのバス乗り場より朝7時~9時に運行。

◆マリアナバス乗り場—中心街…マイクロレット(小型バス)で約15分、片道1\$



Atauro —アタウロー



◆ディリーアタウロ…船で約3時間半

1)木曜便(スセス)…片道5\$

2)土曜便(ナクロマ)…片道4\$

※ディリーアタウロの船は週2便のみ。

※両日とも8:00 ディリー発、11:30 アタウロ着 / 15:00 アタウロ発、18:30 ディリー着

※土曜便は混雑が予想されるので、前日に船着場でチケット購入がオススメ。

※船着場営業時間⇒8:00~11:00 / 14:00~17:00

◆ヴェロイーヴィラ…トウトウク(三輪タクシー)で約15分、片道2\$



Ermera —エルメラ



◆ディリーグレノ…バスで約2時間、片道3\$

※タシトルのバス乗り場よりエルメラ行きのバスに乗車。

※ライラコトコルリでの途中下車も可能。

◆グレノ—エルメラ…アングナ(乗り合いトラック)で約1時間、片道1\$

◆グレノ—レテフォホ…アングナ(乗り合いトラック)で約1.5時間、片道2\$

◆ディリーアチャベ…バスで約5時間、片道5\$

※タシトルのバス乗り場よりアチャベ行きのバスに乗車。

※ディリーアチャベのバスは早朝3時~9時のみ運行。

※グレノ・レテフォホでの途中下車も可能。



ぶらりベニラし いなかあるき

ベニラレ隊員によるベニラレおすすめ情報



ベニラレの魅力☆TOP3

- ①見渡す限りの自然！山！空！風！
- ②エアコン要らず！快適な気候！！
- ③町中が知り合い！みんな親戚！！



②教会横の職業訓練所！
入口の像が目印！



③学校併設、ベニラレ唯一の宿泊施設！
学生たちの実習施設だが、事前予約で宿泊ができる！



④ベニラレの台所、市場！
ベニラレ中から人が集まります！
開くのは週に4日！
おやつも買える！



⑤サテだけでなく、東ティモール式お弁当もGOOD！
外食のないベニラレで貴重な買い食いスポット！



⑥ベニラレ随一の品揃え！
ベニラレで
オッチャンと握手！



⑦道の両側に広がるパノラマビュー！
ベニラレに来たら外せないスポット！

ビケケ方面

バウカウ方面



①ベニラレのシンボル！
教会！！
横にはシスターの
診療所もあるよ！

⑤おいしいサテ屋さん

⑥キオス

④市場

①教会
②学校
③ゲストハウス

⑦ベニラレの丘
ベニラレの映えスポット



せっかくベニラレまで来たから、もうちょっと遠くまで行ってみよう



ワイカナ温泉

ベニラレにも温泉が!!!
湯温は温水プール
くらい(笑)

車+徒歩で片道3時間



ポンテ・ナトゥレーザ

(ポンテ=橋
ナトゥレーザ=自然)

川の上が橋みたい！
洞窟の向こうには滝が！
そして緑の水！

車+徒歩で片道2時間

※ベニラレから先には乗り合いバスがありません。行くには車のチャーターが必要です。
またポンテ・ナトゥレーザには地元の人ガイドが必要です。

ぶらりマリアナ+ まちあるき

マリアナ隊員によるマリアナおすすめ情報

マリアナの魅力☆TOP3

- ① 見上げる雄大な山並み
- ② 東ティモールの千枚田!!夕日に映える棚田
- ③ 乾季でも豊富な水量を誇る川・水路

- ① Restrant Maliana: マリアナでレストランと言えばココ!!
美味しいフレッシュジュースが1.5\$
- ② ワルン: 1.5\$なのにサービスで紅茶まで付いてくる。
- ③ ワルン: 盛りが良くて美味しい!!選べる品数也多め。
- ④ Kafe Natarrohan: マリアナで一番お洒落なカフェ&Bar
個室やハンモック、ゆったりした時間を。

※ワルン=東ティモールの大衆食堂



Marobo方面

山から見下ろすマリアナもなかなかの絶景だ。



- ⑤ Ramascora Resort: マリアナで一番素敵な宿泊場所。
一部屋45\$~/日。
- ⑥ Tilman Irmaos: 一部屋30\$/日。設備と値段のバランスは○
- ⑦ 水路橋: 橋の中を水路が通っている。なかなかのアドベンチャーエリア。
個人的にはマリアナ一番のおすすめスポット
- ⑧ 棚田エリア: 棚田がとにかく綺麗。田植えシーズンがおすすめ。
棚田の奥の丘も写真映えスポットだ。

Balibo方面

どこまでも延びる一本道と両脇の田園風景は
写真映え間違いなし。ドローンが欲しい!
途中の大きな橋もオススメのフォトスポットだ!

マリアナまで来たら是非足を延ばして!!

Balibo Fort Hotel (Balibo)



要塞をお洒落なカフェ
&ホテルに改装☆
空が近く、カフェからの
見晴らしも最高。
映画『Balibo 5』の舞台
となった街を楽しもう♪

マロボ温泉 (Marobo)



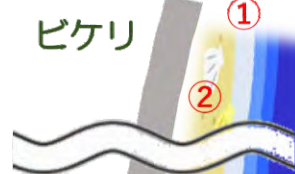
大自然の中の
天然かけ流し温泉☆
硫黄の匂いが心地よく、
湯温も気持ちよい。
良質な温泉に泥パック、
温泉を味わい尽くせ!!

ぶらりアタウロ しまおるき

アタウロ隊員によるアタウロおすすめ情報

アタウロの魅力☆TOP3

- ① 孤島の楽園
- ② 青い海と満天の星空
- ③ 新鮮な魚介類



船着場



- ① 海中温泉
- ② ビケリの丘
- ③ Empreza Diak
- ④ Barry's Place
- ⑤ Beloi Beach
- ⑥ 土曜日
- ⑦ Biojoias
- ⑧ Boneca de Atauro
- ⑨ Manukoko Rek

潮が引いた時にしか現れない幻の温泉。
 朝日がきれいに見える絶景スポット。
 アタウロの伝統的な工芸品が揃うお土産屋さん。木彫り人形や自然素材の籠が買える！
 海岸沿いのコテージ、見晴らし抜群。一泊45\$で3食付、アタウロで一番おススメの宿泊場所。
 プールとカフェ付きの高級ホテル。カフェからの見晴らしが最高！一泊85\$で3食付。
 普段とは別に週に1度、土曜日だけの市。新鮮な魚や亀甲アクセサリーが買えるよ！
 木の实で作られたアクセサリーが買えるお土産屋さん。安くてきれい！
 細かいステッチで縫われた可愛い人形やかばん等が買えるお土産屋さん。
 おススメは釜焼きピザと Pasta。ゲストハウスも併設しているレストラン。

アタウロまで来たら

美しい海を満喫しよう!!!



ふらりエルメラ まちあるき

エルメラ隊員によるエルメラおすすめ情報

- エルメラの魅力☆TOP3**
- ①通にはたまらない！コーヒーのまち
 - ②年中快適！風光明媚なまち
 - ③フォトスポット沢山！どこでも映えなまち



- ハトリア方面**
- ①フォトスポット(トコルリ)
 - ②RONEC MURAK
 - ③フォトスポット(グレノ)
 - ④木曜市
 - ⑤JAI NANIK
 - ⑥Biamali Guest House
 - ⑦コーヒー林
 - ⑧ポニララ教会の空き地
 - ⑨フォトスポット(ポニララ)
 - ⑩フォトスポット(ファトゥベシ)
- 3種類の映えスポットが設置！見晴らしも最高！
 エルメラ唯一のレストラン。食後にコーヒーはいかが？(1\$)
 竹で作られた映えスポット。近くの大きな教会もおススメ。
 まともに歩けないくらい人と商品であふれる。おそらく何でも揃う。
 エルメラで一番綺麗なおススメのワルン。
 バス停から徒歩1分と抜群の立地。一部屋30ドル朝食付き。
 エルメラと言えばコーヒー。どこに行っても周りはコーヒーだらけ。
 座ってのんびりすると気持ちがすっーとしそうな場所。
 座ってのんびりした後、キラキラ笑顔で撮ろう！
 エルメラフォトスポットの中で見晴らしNo.1！
- レテフォホ アチャベ方面**

エルメラエリアの 絶景

エルメラまで来たらもうひとふんばり

エルメラの復活祭
 1年に一度のイベント。個人的に興奮度Maxoミサのクライマックスを飾るろうそくへの獲り灯は圧巻の一言。

レテフォホのクリストレイ
 標高1600m地点にそびえ立つ高さ約20mのクリストレイ。頂で風を感じながら眺める景色は抜群。階段は蛇になっている。

リブルアの巨岩壁
 デイリからの道中右手に見える白赤い壁。近くに行くとかなりのスケール。

アチャベの大瀑布
 東ティモール屈指の自然を誇るアチャベのシンボルの水量が増す雨季がおススメ。

東ティモールでの活動終了後、二本松訓練所でスタッフとして活躍、その後は英会話スクールやセミナーを運営する会社へと転職。今も尚、飽くなきチャレンジを続ける先輩隊員にお話しを伺いました！！

今！



あの隊員は

飯部 つかさ さん
2015-2次隊 コミュニティ開発
配属先:東ティモール赤十字社

—隊員時代の活動について教えてください。

東ティモール赤十字社の本部に配属され、児童虐待の対応方法をまとめたハンドブックの作成と、一日研修の実施を行いました。研修は約300名の方に受けていただけました。

—隊員時代で印象に残っていることを教えてください。

13県全てで、児童虐待から子どもを保護するトレーニングを実施していたのですが、当日参加出来なかった人の為に、出席者がトレーニングの内容を伝えてくれていました。それから間違った情報を提供しない様にと、勤務時間外なのに、ファシリテーターが自主的に補足説明をしてくれていたのは感動でした。

—今の仕事と転職のきっかけを教えてください。

帰国後2年間、JICA 二本松で募集広報を担当していました。その間、国際協力畑で活躍していく為には、ジェネラリストかスペシャリストになる必要があると感じました。転職先は英語講座とコーチングを主な事業としています。この会社では苦手な英語を伸ばすことが出来るのと同時に、事務、経理、広報と様々な分野を担当することで、たくさんの経験がためるので、やりがいを感じています。

—これからの目標を教えてください。

実はまだスペシャリストも諦めていないので、今は通信制大学で心理学を学んでいます。いずれは災害にあった子ども達への社会的心理ケアができるような資格を取り、東ティモールで果たせなかった技術的支援を行うのが目標です。

—最後に現役の東ティモール隊員へメッセージをお願いします。

止まない雨はないけれど、降っている時は永遠に感じてしんどいと思います。そんな時は好きなことをやって、息抜きしつつ、綺麗な海、優しい人、island time を楽しんで下さい。



NTC では隊員憧れの缶バッジ化も果たしました！



子どもと一緒に保護トレーニング！



現在の勤め先の同僚の皆さんと！

2017年度2次隊 平出 将孝 (手工芸隊員)

・・・【経歴】・・・ 大学卒業後、福島県郡山市役所で約10年間勤務。その後、東日本大震災をきっかけにボランティアに興味を持ち、また家業である竹屋の魅力を改めて感じ、竹細工を武器とした手工芸隊員として協力隊へ参加。



◆配属先と活動紹介

配属先は大学教育・科学・文化省、芸術文化産業総局で、ここでは伝統工芸品である織物タイスなどのイベントを通じた文化の紹介、継承していくための本の作成などを行っています。活動としては午前中に配属先で工芸品の生産者グループの情報収集や発信、午後の時間帯は、竹細工の指導を NGO の Timor-aid で行っています。



カノッサ修道院での竹指輪の指導の様子(パウカウ)

今回、紹介する竹細工の活動に関して、竹はここ東ティモールでは家づくりで使われるなど、生活に欠かせないものです。この竹の強さや柔軟性などの特性をさらに生かした指輪やピアス、カゴなどの小物の作成方法を指導し、生産者グループの収入増に寄与するように取り組んでいます。

◆活動のこだわりやアピールポイント —作成はシンプルなものから



地方コミュニティでの竹細工の指導の様子
(オエケン)

そもそも竹は東ティモールに自生し、成長も早いことから材料の確保が容易で環境面からも持続可能です。また竹細工の指導にあたっては、シンプルで簡単な小物商品の作成に力を注いでいます。竹を編み始めるまでの、竹を剥いだヒゴと呼ばれる材料作りには時間を要するためです。実はいくつかのコミュニティグループがこの材料作りで挫折しています。

比較的時間をかけずに作成できる竹の指輪やピアスは一つ 1~3\$で生産者グループが販売しており、周りから好評をいただいています。また、継続して一緒に作成しているメンバーはインターネットからデザインのヒントを得て、新たな商品の作成を自主的に取り組むまでに至っています。

◆活動職種の現状と今後期待すること —継続した商品の作成を

リキサ県のティバルにある竹センターでは品質の高い机や椅子が竹で作られており、国内外から高い需要があると聞いています。また工芸品として、リキサ県のマウバラ地方では植物の葉から作られているカゴなどがありますが、赴任当初と比べて作られている種類が増え、買い手も手作り品に対する興味関心が広まってきているように感じています。



東ティモール人と一緒に作成した品々

これまでの官民連携した竹細工を含む工芸品へ対する取り組みが観光客向けのお土産として、また生活で使う日用品として継続して発展し、竹が産業の一つに根付くことを期待しています。



現場の声
平出さんの同僚
マリオさん

彼は本当に謙虚な人です、そして手先の器用さが素晴らしい。私は彼と仕事ができるとてもうれしいです。私は日本に行ったことはありませんが、彼を通して日本の伝統的な竹細工の技術を知ることができるのです。竹は東ティモールに自生しており、他国からの輸入に頼る必要がありません。彼が私たちに広めてくれた竹細工の技術により、私たちは国の特性を生かすことができるのです。

員 動 介



2017 年度 3 次隊 佐々木 緩乃 (公衆衛生隊員)

…【経歴】… 大学卒業後、総合病院の小児科・小児外科病棟にて看護師として 3 年間勤務。カナダでのワーキングホリデーを経て、協力隊に参加。

◆配属先と活動紹介



一緒に活動する青少年ボランティアメンバー

東ティモール赤十字社(CVTL)は、首都ディリに本部を構え、ティモール全土に支部を配置する国際 NGO です。CVTL の事業は、救急法講習、災害マネジメント、保健衛生、青少年事業の大きく 4 つに分かれています。青少年事業を担当する配属部署では、青少年がリーダーシップを身につけ、次世代のリーダーとなるよう支援することを目標に幅広いプログラムを実施しています。私は、主に児童生徒を対象に地域貢献を目的とした学校プログラムの改善と障がい者包括プログラムの促進支援に携わっています。

その中で CVTL スタッフ、ボランティアを対象にコミュニケーションスキル、保健衛生や障がい者支援促進ワークショップを実施しています。

◆活動のこだわりやアピールポイント —「楽しい」「気づき」を大切に！

実は、ワークショップを初開催したときに参加者の半分が帰る事態を経験しました。原因は、「楽しい」ワークショップではなかったから。そこから、ティモール人の「楽しい」とは何かを模索するようになり、雑談を増やしたり、ゲームを取り入れたり、参加者が「楽しい」と表情でわかるようなワークショップにするようにしました。その中で、もう一つ大切にしていることは「気づき」を促すことです。人は自分で見つけた「気づき」を学びとして大切にします。それは参加者だけでなく、ワークショップを運営する同僚にもどうしたら良いワークショップになるのか「気づき」を引き出すように関わっています。同僚の「気づき」は、私の学びにもなっています。



コミュニケーションスキルのワークショップの様子

◆活動職種の現状と今後に期待すること —夢や希望にむかって可能性を広げられる環境へ

青少年の時期は大人への準備として将来の夢や希望を抱き、自己の可能性を広げる大切な時期であると思います。青少年プログラムに参加する子どもたちにインタビューをすると、「将来は医師になりたい」「人の役に立ちたい」と目を輝かせて話してくれます。しかしその一方で、学校卒業後、何をしたらいいのかわからず、ただ一日を過ごす青少年が多いことも現状です。東ティモールでは、25 歳以下人口が全体の約 6 割を占め、彼らは重要な未来の担い手です。地域貢献を通して学ぶ青少年プログラムが行き渡ること、子どもたちが将来の夢や希望を抱き、それに向かって行動できる—その環境づくりの一翼を担う存在として CVTL に今後も活躍してほしいと思います。



障がい者理解促進ワークショップの様子



現場の声
緩乃さんの上司
ヴィディアナさん

彼女はとても賢くて我慢強い人です。彼女は障がい者の支援についても奮闘しています。彼女の学校プログラムでの活動は本当に良いものです。例えば、オエクシ県で開催した 300 人規模の青少年キャンプでは、彼女は積極的に参加者とコミュニケーションを図り、日本の文化を伝えていました。彼女が参加者と一緒に踊った日本のダンスは魅力的でした。

Bow Fin de Sewana★

～ 隊 員 の 週 末 ～



今回のリレー記事は！？

地方隊員の伊藤光輝さんの「休日の過ごし方」です。伊藤さんはボボナロ県マリアナのマリアナ県立病院で薬剤師隊員として活動されています。

一体どのような休日を過ごしているのでしょうか？

マリアナは東ティモールで第三の都市。でも第三の都市とは信じられないくらいとっても田舎。でも土曜日の朝市だけは、街が華やかに賑わいます。市場には所狭しと商品が広げられ、いつもは閑散とした広場に店が立ち並びます。

マリアナの近郊のカイラコやアチャベ、ロロトイなどから多くの人が市場に売り買いに集まってきます。



土曜日だけは人で埋まる広場

いつもは見ない商品も多く、特に新鮮なお肉が買えるのはこの機会だけなので、私もついつい足を運んでしまいます。

お買い物の後は、日頃の溜まった掃除に手洗い洗濯、一息ついたころにはもうお昼を回っていることも。時間が過ぎるのもあっという間。

私の週末はこんなふうが始まっています♪

私は今、学生寮の敷地内に立つ家で一人暮らしをしています。学生寮にはマリアナ近郊の街から就学の為に、生徒たちが親元を離れ暮らしています。

平日はそれほど交流している訳ではありませんが、週末には一緒にボール遊びをしたり、折り紙をしたり、映画を観たりなどして過ごしています。

普段娯楽がほとんどない彼らは、ちょっとしたことで凄く喜んでくれるので、それが嬉しくて次は何をしようかと考えてしまいます。



ボール遊びの後の自撮りタイム

自分は遊んでばかりいた年齢に掃除も洗濯も炊事も全部こなす生徒たちには教えられることも多いです。

また生徒たちの恋愛模様を見るのも、自分が若返った気がして結構楽しいものです。

私は自称東ティモール隊員一の引きこもり。一人の時間がとっても大切。音楽を聴き、本や漫画を読み、のんびりゴロゴロして過ごします。

そんな私ですが、屋外にもお気に入りの場所があります。それが川。マリアナには川が何本も流れていて、特に雨季にはたっぷりと水量を蓄えています。



涼を求めて川遊びをする子供達

ただ足を浸しに行ってもいいですし、源流探しに出かけても最高に楽しいです。川の流れに逆らいながら進めば、岩がどんどん大きく、流れもどんどんきつくなっていき、ついには進めないところまで。私にとってはそこが終着点。

それでも片道4時間くらい登っていたりします。いつか源流に辿り着くことを夢見ています。



川と岩のトンネルと私（下流）

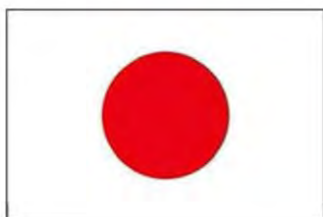
★★Next Time★★

【2018年度3次隊の岡安真里菜隊員】です。どんな休日を過ごしているのでしょうか？楽しみです♪乞うご期待～



HADOMI NO DAME NO.5

編集後記



2017-3 伊藤 光輝

私の人生で雑誌作りに携わることは、この機会を逃したらないだろうと考え、ハドミの編集に参加しました。

活動を通じて様々な自分の特性が見え、本当に貴重な体験ができました。また日本の良さを再認識する機会でもありました。

雑誌編集の活動の中での出会いや協力に感謝します。ありがとうございました。

2018-1 川口 洋平

【誰よりも早い 風よりも早い 誰もついてこれない
俺はスピードキング
誰も傷つけない 俺を憎めばいい 笑ってあげるよ
俺はスピードキング
毎日夏休み お前も一緒にクワガタ採りに行こう
俺はスピードキング】

誰もついてこれないから独りぼっち、嫌われたくないのに強がって笑ってる。そんな王様の唄を歌いながら記事を書きました。皆で歌おう！

2018-1 渡部 友梨

ハドミ機関紙委員に携わり、とても有意義で貴重な経験ができました。東ティモールについて知らなかったことが明らかになっていくワクワク感！そして取材を通して新たに出会う人。協力して下さった方々のあたたかさに感謝申し上げます。是非皆さんにもこの機関紙を読んで頂き、東ティモールに興味を持って、わくわくして頂けたら幸いです。

2018-2 前 美友己

最後まで足を引っ張ってしまいましたが、このメンバーでHADOMIを作る事が出来て感謝しています。そして、これからこの本を手にとってくれる全ての人に感謝！何よりも、アイマナスと出会うこと出来た東ティモールに感謝♡おぶりがーだ！

2018-2 長野 峻典

最近、魚を食べるようになりました。今まで新鮮かどうか不安だったので手を出していませんでしたが、東ティモールの魚はとても美味しいです！東ティモールに来てからすごいと思うのはYouTubeを見れば魚の捌き方も鶏の捌き方も調理法も何でも分かること。この時代ネットがあればどこでも生きていけるなあ…情報ってすごい…！

2018-3 吉田 福太郎

ハドミの作成で新しい発見がたくさんあり、東ティモールを知る良い機会となりました。初めてのエルメラ隊員として、地方特集に携わることで光栄でした。一生の思い出です。この機関紙を通して、少しでも東ティモールの情報が皆さんに伝われば嬉しいです。原稿作成にご協力いただいたすべての方に感謝致します。ありがとうございました！



HADOMI no DAME - LOVE and PEACE-

東ティモールJICA海外協力隊機関紙 NO.5 / 2020年1月発行

編集・発行 / 東ティモールJICA海外協力隊 HADOMI no DAME編集部